



福祉・心理

人間関係（福祉相談）のスペシャリスト

- 主な業務：児童虐待や子どもの養護・非行・DV・障がいに関する相談への対応、心理検査や心理療法、生活保護世帯への支援 など
- 主な配属先：児童相談所、福祉相談センター、朝日学園（児童自立支援施設）、こども医療療育センター、総合支庁福祉担当課 など

現在の担当業務は

児童福祉司として、市町村等の関係機関と連携しながら、こどもや保護者の相談・支援にあたっています。また、児童養護施設に入所している児童や里親宅で生活している児童への支援も担当しています。人を相手にしながら粘り強く話し合い、「こどもにとって最も良いことは何か」を考え、実践していく仕事は、毅然とした枠組みと柔軟性が必要とされ、大変さもありますがやりがいはいは大きいです。

職場の雰囲気は

若い職員も多いため活気があり居心地のよい職場です。不安なこと、悩んでいることをすぐに相談できる雰囲気があります。児童相談所業務を長く行っている職員もいるので、解決策と一緒に考えてもらったり、皆さんの経験から良い案をいただいたり、とても頼りになる上司や先輩ばかりです。

県職員に興味がある方へメッセージを

自分が学んできた分野で活躍できます。また、仕事を通してさらに知識や経験が身につくため面白さや、やりがいがあります。私は福祉司業務を行っていますが、一緒に働く多職種の方から知らなかったことをたくさん教えてもらっています。そして、とにかく子どもたちがかわいいです。勉強は大変かと思いますが、頑張ってください。



里親ガイダンス



デスクワーク中

自分が学んできた分野で活躍できます



成澤 玲奈
庄内児童相談所
(令和3年度採用)

保育士

こどもたちの笑顔を守るプロフェッショナル

- 主な業務：施設に入所している障がい児の生活指導・自立支援、障がいがある通所児の保育や保護者への相談支援 など
- 主な配属先：最上学園、やまなみ学園、鳥海学園、こども医療療育センター、児童相談所、鶴岡乳児院、朝日学園 など

現在の担当業務は

福祉型障がい児入所施設での健康管理や情緒の安定を図りながら、基本的な生活習慣、自立生活に必要な知識や技能を身につけられるように支援をしています。また、地域の児童・保護者の相談支援や短期入所利用等を利用される児童の療育にも従事しています。

職場の雰囲気は

困ったときや相談したいときに、気軽に周りの職員に聞くことができる風通しの良い職場です。休憩時間は何気ない雑談をしたりと和気あいあいとしているときもありますが、児童の支援に対しては日々検討を重ねており、チームで真剣に考える場もあるので、職場全体でうまく切り替えをしています。

ワーク・ライフ・バランスは

年休や夏季休暇を計画的に取得し、自分の趣味や友人、家族との時間に使っています。希望した日程で休みをとることができるので、休日存分にリフレッシュすることができ、また頑張ろうと切り替えができています。



絵本を読む様子



児童との様子

児童の支援に対して、日々検討しています



真木 綾菜
最上学園
(令和5年度採用)

獣医師

ヒトと動物の「生命」を科学的に見つめるスペシャリスト

- 主な業務：公衆衛生分野（動物愛護管理、狂犬病予防、食品衛生等）、畜産分野（家畜伝染病予防、家畜衛生等） など
- 主な配属先：食肉衛生検査所、衛生研究所、総合支庁（保健所、家畜保健衛生所）、農業総合研究センター畜産研究所・養豚研究所 など

現在の担当業務は

主に、と畜検査と微生物検査、病理検査を行っています。と畜検査では、搬入された家畜が食用に適するかどうかを全頭検査しています。微生物検査や病理検査では、病変部にいる細菌や病変部の組織や細胞について検査を行っています。様々な検査を通して、病気の原因等について考察することが楽しいです。



と畜検査の様子

県職員を選んだ理由は

ペットを治療する獣医師は動物を通して飼い主の心を、産業動物（牛、豚）を治療する獣医師は飼い主の財産を守る仕事と考えていますが、県の獣医師（衛生）は動物を通して県民の健康を守る仕事であり、やりがいがあると感じたためです。また、業務時間が決まっているため自分の時間が確保しやすいと考えました。

堅苦しそうと思われがちですが、楽しい職場です



齋藤 花鈴
置賜総合支庁産業経済部
家畜保健衛生課
(令和6年度採用)

現在の担当業務は

牛・豚・鶏をメインに、病気を予防および発見するための検査や、農場の衛生面についての指導、不明疾病の原因究明のための解剖を行っています。また、入庁時から農場HACCPについてたくさん教えていただき、現在は指導員として主に農場の衛生管理についての指導や感染症についての注意喚起などを実施しています。

県職員に興味がある方へメッセージを

公務員ということで堅苦しそう…と思われがちですが、そんなことはない楽しい職場です。動物の中でも特に大動物に興味があり、検査もやりたいし、プライベートも充実させたいという方にはとてもおすすめです。ぜひ候補のひとつにしてもらえると嬉しいです！

動物を通して県民の健康を守る仕事です



山口 佳恭
庄内食肉衛生検査所 試験検査課
(令和元年度採用)

…………… 入庁後の経歴 ……………
令和元年度 庄内食肉衛生検査所 検査指導課
令和3年度 庄内食肉衛生検査所 試験検査課
令和5年度 庄内総合支庁 生活衛生課
令和7年度～現職



採血の様子

薬剤師

薬と公衆衛生のエキスパート

- 主な業務：調剤や病棟における薬剤管理業務、医薬品や食品等の安全確保のための許認可や監視指導、疾病予防のための検査・研究 など
- 主な配属先：県立病院、健康福祉部健康福祉企画課、総合支庁（保健所）、衛生研究所 など

現在の担当業務は

医薬品や医療機器の許認可に関する業務をはじめ、災害時における医薬品の供給やジェネリック医薬品の使用促進など、幅広い分野を担当しています。具体的には、法律や制度に基づき、医薬品等の事業者への指導・助言を行うほか、緊急時対応に備えた訓練の実施や、医療費適正化へ向けたジェネリック医薬品の啓発活動にも取り組んでいます。医薬品等が製造されてから患者さんの手に渡るまでの一連の流れに関わることができ、やりがいの感じられる仕事です。

広い視野で業務に取り組みます

県職員になって良かったこと、感じたギャップは

担当業務の一環として、製造所への立ち入りや適切な指導を行うための研修・出張が多くあります。各都道府県の職員と一緒に研修を受ける機会もあり、東北に限らず全国とのつながりを感じながら、広い視野で業務に取り組める点が魅力だと感じています。



立ち入りの準備



芦野 雅浩
健康福祉部
健康福祉企画課
(令和6年度採用)